

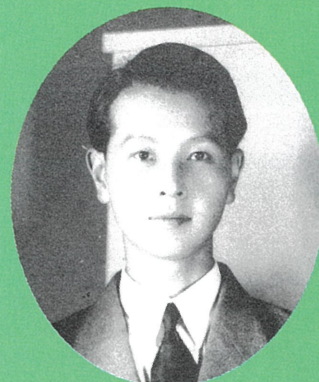
第8回

森三郎童話賞 全国募集

森三郎の世界

森三郎は、新美南吉・平塚武二と並んで、雑誌「赤い鳥」出身の童話作家として知られています。愛知県碧海郡刈谷町（現在の愛知県刈谷市）で幼少時代を過ごした昭和の初期、森三郎の周りには自然が満ち溢れていました。その自然は、時にはやさしく、時には厳しくもありましたが、家に帰れば、母や兄弟がいつも温かく迎えてくれました。そうした環境に包まれ、感受性豊かに育った彼が7歳の時に会った雑誌「赤い鳥」は、たちまち彼を虜にし、童話の世界へと引き込んでいきました。彼の作品には、そのころの体験が息づいています。

いつまでも子どもの世界は愛と夢と優しさでいっぱいにしておきたいという彼の願いは、まだ幼き日の喜びや感動、不安や悲哀の思い出とともに描かれた童話の世界を通じて、読む者に命あるものへの限りない優しさを語りかけています。



「赤い鳥」時代の森三郎

テーマ

「愛と夢と優しさ」

＊構成、時代など自由。ただし、小学生が読める程度の日本語で、未発表の創作童話。

原稿規格

400字詰め原稿用紙縦書き1編につき25～30枚

＊パソコン・ワープロ原稿の場合は、縦書き1枚につき20字×20行

応募資格

不問

応募方法

作品には、郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、年齢、性別、職業、電話番号、題名、募集を知った方法を記入した応募票をつけ、ばらばらにならないようにダブルクリップで一箇所を留めたうえで、郵送又は持参してください。

＊応募作品は返却いたしません。入賞作品の著作権は刈谷市に帰属するものとします。

＊募集を知った方法については、〔①チラシ・ポスター ②雑誌 ③インターネットページ ④その他〕のいずれかの番号を記入してください。②～④については具体的に何かも記入してください。

＊応募の点数に制限はありません。

＊休館日は持参されても受付できませんので、ご注意ください。

＊応募票は中央図書館のHPからダウンロードできます。必要事項が記入してあれば、専用の応募票でなくても構いません。

応募期間

令和7年

11月1日^土～12月31日^水

＊当日消印有効

応募先

〒448-0852 愛知県刈谷市住吉町4-1
刈谷市中央図書館 森三郎童話賞係

審査員

藤 真知子（児童文学作家）
宮川 健郎（武蔵野大学名誉教授）
山本 悦子（児童文学作家）

入賞発表

令和8年9月下旬

＊入賞者のみに連絡
＊広報、HP掲載

賞及び賞金

最優秀賞 1編
賞金50万円、賞状、図書

優秀賞 1編
賞金10万円、賞状、図書

佳作 4編
賞金3万円、賞状、図書

＊最優秀賞受賞作品は、単行本として刊行し、全国の公共図書館に寄贈します。

第1回～7回
最優秀賞受賞作品



主催／刈谷市・刈谷市教育委員会 後援／愛知県教育委員会・日本図書館協会・日本児童文学者協会
【お問い合わせ先】刈谷市中央図書館 ☎0566-25-6000 受付9時～17時（月曜・祝日の翌日及び年末年始を除く）
【中央図書館HP（応募票ダウンロード）】<https://www.city.kariya.lg.jp/chuotosyokan/>
【中央図書館公式X(旧Twitter)】@toshokan_kariya



刈谷市中央図書館HP

